



日立給油式/無給油式ベビコン

HITACHI
Inspire the Next

NEW

スマートデバイスで遠隔監視

日立パッケージジベビコン®

(1.5~15kW)



Bluetooth®

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社日立産機システムはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームはそれぞれの所有者に帰属します。

<https://www.hitachi-ies.co.jp/comp>

日立コンプレッサー

検索



特長 1

お手持ちのスマートデバイスで 現場のベビコンを遠隔監視

正常な運転時



運転状態が
すぐわかる!

お手入れ時期を
お知らせ!

ベビコンがエラー停止!
すぐにお知らせ!

エラー情報はココで
チェック!

はなれていても
ベビコンの稼働状況が
みえる!

異常(エラー)発生時



スマートデバイスに
通知されます。

複数台の モニタリング



追加登録も
カンタン!

いつ止まったのか?
時間がわかる!

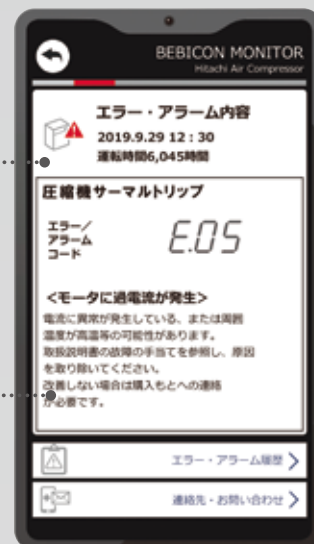
つないだベビコンを
1台のスマートデバイスで
まとめて監視

最大4台
まとめてモニタ!

※近づいた際の自動接続を選択できます。

どうして止まったのか?
詳細がわかる!

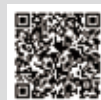
異常(エラー)発生時の 内容表示



ベビコンの“なぜ?”を
パッと確認!
エラー履歴もみえる!

※エラー履歴は10件まで閲覧可能です。

※専用アプリ「ベビコンモニタ」のダウンロード(無料)に関する詳細は下記
WEBページをご覧ください。
<https://www.hitachi-ies.co.jp/products/cmp/bebiapp/index.html>



特長 2

操作パネルを一新、フィルタ・オイル交換時期、オーバーホール時期になるとデジタル表示とランプでお知らせ



特長 3

ドライヤー、空気タンク内ドレン自動排出機能(新機能)を標準装備

特長 4

圧縮機とエアドライヤーの制御を一体化、操作パネルのスイッチ操作で先行運転/同時運転を容易に選択
(内蔵型・搭載型全機種)

特長 5

圧縮機本体異常振動検知機能(無給油式5.5~15kWのみ)
圧縮機本体の異常をキャッチし、重大な破損を事前防止

特長 6

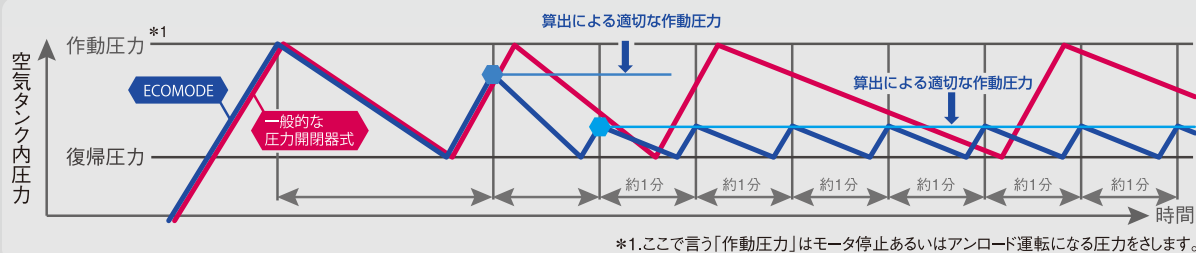
外部入出力端子、ベビコンローラ(BR-1M)接続用端子を標準装備
圧力変化に応じて最適な台数制御に対応(無給油式1.5~15kWのみ)

特長 7

PUSC制御方式は、使用空気量の変化が大きい作業用に最適
マイコンが使用空気量に応じて「圧力開閉器式」「自動アンロード式」を自動的に選択制御
さらにECOMODE切替機能を搭載し省エネ効果を発揮

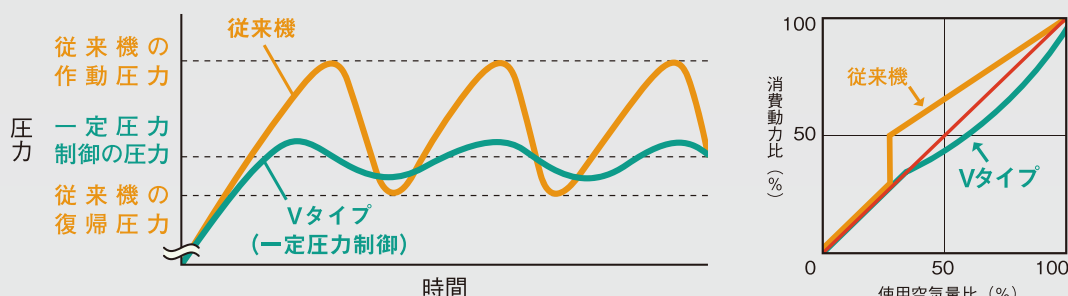
ECOMODE

使用空気量に応じて自動的に圧縮機作動圧力を低下。必要以上の昇圧運転をカットし、省エネ運転を実現。



特長 8

インバータ制御方式は、使用空気量に応じたモータの回転速度を自動で制御。省エネ運転に最適(インバータ制御Vタイプのみ)



作動圧力と復帰圧力を設定すると、復帰圧力の+0.03MPaで一定圧力制御を行います。制御圧力の安定化を図るため、必ず最低必要容積以上の別売りの立型タンクを設置してください。

SPEC

標準仕様表

■インバータ制御 Vタイプ エアードライヤー内蔵型・搭載型パッケージ ベピコン(無給油式)

運転方式・制御方式			インバータ(一定圧力制御・圧力開閉器式を自動選択)・専用アプリ対応 ^{注10}			
出力(50/60Hz)		kW	5.5	7.5	11	15
項目・単位		型式	POD-5.5VNB	POD-7.5VNB	POD-11VNB	POD-15VNB
圧縮機	最高圧力	MPa	0.93	0.85		
	一定圧力制御時吐出流量(標準設定時)	L/min	0.81MPa時630	0.73MPa時910	0.73MPa時1,335	0.73MPa時1,770
	一定圧力制御設定範囲	MPa	0.58～0.86	0.58～0.78		
電動機	相および電源電圧	V	トッランナーモータ、三相 50Hz 200／60Hz 200・220(50／60Hz共用)			
出口空気の露点		℃	圧力下15以下			
始動方式		—	インバータ始動			
空気出口(止め弁出口)		—	Rc1/2止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)			Rc1止め弁×1
内蔵空気タンク容積		L	32			
立型タンク最低必要容積 ^{注11}		L	150以上		230以上	
外形寸法(幅×奥行き×高さ)		mm	850×805×1,440		1,302×945×1,400	1,552×945×1,400
質量		kg	343	356	506	602
騒音値		dB[A]	58	59	62	66

- 注)1.一定圧力制御時の吐出し空気量は、ご使用の空気量が少ない場合、回転速度制御により、上記の吐出し空気量からその約40%まで変化します。なお、吐出し空気量の約40%で運転中にタンク内圧力が上昇する場合は、作動圧力で運転を停止します。圧縮機が1分以上運転している場合は、復帰圧力+0.06MPaで運転を停止します。

2.エアードライヤーからの吐出し空気量はドレン凝縮により圧縮機の吐出し空気量から約3～5%減少します。

3.本製品にはタンクのドレンを自動排出する機能が装備されており、ドレン排出時には吐出し空気量が約0.5%減少します。

4.騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の据え付け状態では、表示値より大きくなります。

5.エアードライヤー運転時の騒音値は仕様表より1～2dB[A]増加します。

6.周囲温度が5℃(ただしドレンの凍結がないこと)～40℃の場所でご使用ください。
- 7.出口空気露点は周囲温度が30℃以下、最高圧力の場合の値です。

8.外形寸法は、パネル寸法を示します。止め弁等の突起物は含まれません。

9.規定未満の細い配線や運転時に2%以上の電圧降下を生じる長い配線は使用しないでください。

また、電圧変化のある電源や発電機では使用しないでください。

10.本製品には専用アプリとのBluetooth通信機能が標準搭載されており、Bluetooth通信機能をOFFに設定することも可能です。

11.Vタイプには、必ず最低必要容積以上の別売りの立型タンクを設置してください。

12.エアードライヤー一部の防錆処理仕様はオプションにて承ります。

13.転倒防止用として専用の基礎固定金具をオプションで承ります。

■エアードライヤー内蔵型・搭載型パッケージベピコン(無給油式)

運転方式・制御方式		PUSC方式(ECOMODE切替)・専用アプリ対応 ^{注12}							
項目・単位	出力(50/60Hz)	kW	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15
	型式	—	POD-1.5MNB5 POD-1.5MNB6	POD-2.2MNB5 POD-2.2MNB6	POD-3.7MNB5 POD-3.7MNB6	POD-5.5MNB5 POD-5.5MNB6	POD-7.5MNB5 POD-7.5MNB6	POD-11MNB5 POD-11MNB6	POD-15MNB5 POD-15MNB6
圧縮機	最高圧力(制御圧力ON-OFF)	MPa	0.93(0.78—0.93)					0.85(0.70—0.85)	
	吐出し空気量	L/min	165	240	405	605	875	1,280	1,700
電動機	相および電源電圧	V	トッランナーモータ、三相 50Hz 200／60Hz 200・220						
冷凍式エアードライヤー消費電力	W		230/250・280			430/520・590	290/310・320	440/520・550	600/690・710
出口空気の露点		℃	圧力下15以下						
始動方式		—	直入(再起動負荷軽減装置付き)						
空気出口(止め弁出口)		—	Rc3/8止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)			Rc1/2止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)			Rc1止め弁×1
内蔵空気タンク容積	L		35			32			32 ^{注13}
推奨立型タンク容積 ^{注11}	L		38	55	95	150	230	280	430
外形寸法(幅×奥行き×高さ)	mm		745×620×1,150		850×680×1,180	850×805×1,440		1,302×945×1,400	1,353×945×1,400
質量	kg		159	177	213	329	342	485	555
騒音値	dB[A]		55		57	58	59	62	66

■パッケージベピコン(無給油式)

運転方式・制御方式		PUSC方式(ECOMODE切替)・専用アプリ対応 ^{注12}							
出力(50/60Hz)		kW	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15
項目・単位	型式	—	PO-1.5MNB5 PO-1.5MNB6	PO-2.2MNB5 PO-2.2MNB6	PO-3.7MNB5 PO-3.7MNB6	PO-5.5MNB5 PO-5.5MNB6	PO-7.5MNB5 PO-7.5MNB6	PO-11MNB5 PO-11MNB6	PO-15MNB5 PO-15MNB6
圧縮機	最高圧力(制御圧力ON-OFF)	MPa	0.93(0.78—0.93)					0.85(0.70—0.85)	
	吐出し空気量	L/min	165	240	405	605	875	1,280	1,700
電動機	相および電源電圧	V	トッランナーモータ、三相 50Hz 200／60Hz 200・220						
始動方式	—	直入(再起動負荷軽減装置付き)							
空気出口(止め弁出口)	—	Rc3/8止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)					Rc1/2止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)		Rc1止め弁×1
内蔵空気タンク容積	L	35			32			32 ^{注13}	
推奨立型タンク容積 ^{注11}	L	83	55	95	150	230	280	430	
外形寸法(幅×奥行き×高さ)	mm	745×620×960			850×680×1,020	850×805×1,230		1,050×945×1,400	
質量	kg	133	151	185	288	306	428	484	
騒音値	dB[A]	55			57	58	59	62	66

- 注)1.吐出し空気量は最高圧力時に吐出し空気量を吸込み状態(大気圧)に換算した値です。

保証値は別途お問い合わせください。

2.制御圧力は、工場出荷時の設定です。「ECOMODE」制御選択時は、作動圧力が状況により下がります。

3.エアードライヤーからの吐出し空気量はドレン凝縮により圧縮機の吐出し空気量から約3～5%減少します。

4.本製品(モータ出力1.5kW以上)にはタンクのドレンを自動排出する機能が装備されており、ドレン排出時には吐出し空気量が約0.5%減少します。

5.騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の据え付け状態では、表示値より大きくなります。

6.冷凍式エアードライヤー運転時の騒音値は仕様表より1～2dB[A]増加します。

7.周囲温度が0℃(エアードライヤー搭載型は5℃、ただしドレンの凍結がないこと)～40℃の場所でご使用ください。

8.出口空気露点は周囲温度が30℃以下、最高圧力の場合の値です。

9.外形寸法はパネル寸法を示します。止め弁等の突起物は含まれません。
- 10.規定未満の細い配線や運転時に2%以上の電圧降下を生じる長い配線は使用しないでください。また、電圧変化のある電源の使用や発電機・インバータでの運転はしないでください。

11.「ECOMODE」の効果を充分に発揮させ、省エネ運転をするために推奨容積以上の配管容積、既設空気タンク等の確保または別売りの立型タンクの設置をおすすめします。圧縮空気貯留容積が確保できない場合は運転サイクルが短くなるため「ECOMODE」制御に設定していても「ノーマルモード」制御による運転となります。

12.本製品には専用アプリとのBluetooth通信機能が標準搭載されており、Bluetooth通信機能をOFFに設定することも可能です。

13.PO(D)-15MNBには230L以上の別売りの立型タンクを必ず設置してください。他の機種は、多量の空気を瞬時に必要とする場合などは別売りの立型タンクの設置をおすすめします。

14.エアードライヤー一部の防錆処理仕様はオプションにて承ります。

15.転倒防止用として専用の基礎固定金具をオプションで承ります。

■エアードライヤー内蔵型・搭載型パッケージ ベピコン(給油性)

運転方式・制御方式		PUSC方式 (ECOMODE切替)・専用アプリ対応 ^{注13}						
項目・単位	出力 (50/60Hz)	kW	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11
	型式	—	PBD-1.5MNB5 PBD-1.5MNB6	PBD-2.2MNB5 PBD-2.2MNB6	PBD-3.7MNB5 PBD-3.7MNB6	PBD-5.5MNB5 PBD-5.5MNB6	PBD-7.5MNB5 PBD-7.5MNB6	PBD-11MNB5 PBD-11MNB6
圧縮機	最高圧力(制御圧力ON-OFF)	MPa	0.93(0.78—0.93)					
	吐出し空気量	L/min	165	265	440	630	840	1,200
電動機	相および電源電圧	V	トップランナーモータ、三相 50Hz 200／60Hz 200・220					
冷凍式エアードライヤー	消費電力	W	230/250・280			430/520・590	290/310・320	440/520・550
出口空気の露点		℃	圧力下15以下					
始動方式		—	直入 (再起動負荷軽減装置付き)					
空気出口 (止め弁出口)		—	Rc3/8止め弁×1 (ゴムホース呼び径φ12)			Rc1/2止め弁×1 (ゴムホース呼び径φ12)		
内蔵空気タンク容積	L		35			32		
推奨立型タンク容積 ^{注12}	L		38	55	95	150	230	280
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	mm		745×620×1,150		850×680×1,180	850×805×1,440		1,302×945×1,400
質量	kg		151	174	210	321	350	474
騒音値	dB [A]		53		56			59

■パッケージ ベピコン(給油性)

運転方式・制御方式		PUSC方式 (ECOMODE切替)・専用アプリ対応 ^{注13}						
出力 (50/60Hz)		kW	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11
項目・単位	型式	—	PB-1.5MNB5 PB-1.5MNB6	PB-2.2MNB5 PB-2.2MNB6	PB-3.7MNB5 PB-3.7MNB6	PB-5.5MNB5 PB-5.5MNB6	PB-7.5MNB5 PB-7.5MNB6	PB-11MNB5 PB-11MNB6
圧縮機	最高圧力(制御圧力ON-OFF)	MPa	0.93(0.78—0.93)					
	吐出し空気量	L/min	165	265	440	630	840	1,200
電動機	相および電源電圧	V	トップランナーモータ、三相 50Hz 200／60Hz 200・220					
始動方式		—	直入 (再起動負荷軽減装置付き)					
空気出口 (止め弁出口)		—	Rc3/8止め弁×1 (ゴムホース呼び径φ12)			Rc1/2止め弁×1 (ゴムホース呼び径φ12)		
内蔵空気タンク容積	L		35			32		
推奨立型タンク容積 ^{注12}	L		38	55	95	150	230	280
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	mm		745×620×960		850×680×1,020	850×805×1,230		1,050×945×1,400
質量	kg		125	149	182	280	313	417
騒音値	dB [A]		53			56		59

■エアードライヤー搭載型
中圧パッケージベピコン(無給油性)

■エアードライヤー内蔵型 中圧パッケージベピコン(給油性)

運転方式・制御方式		ECOMODE/圧力開閉器式 切替可能・専用アプリ対応 ^{注13}					
項目・単位	出力 (50/60Hz)	kW	2.2	3.7	5.5	7.5	7.5
	型式	—	PBD-2.2HMNB5 PBD-2.2HMNB6	PBD-3.7HMNB5 PBD-3.7HMNB6	PBD-5.5HMNB5 PBD-5.5HMNB6	PBD-7.5HMNB5 PBD-7.5HMNB6	POD-7.5HMNB5 POD-7.5HMNB6
圧縮機	最高圧力(制御圧力ON-OFF)	MPa	1.37(1.13-1.37)				
	吐出し空気量	L/min	235	380	550	760	730
電動機	相および電源電圧	V	トップランナーモータ、三相 50Hz 200 / 60Hz 200・220				
冷凍式エアードライヤー	消費電力	W	330/330・340		300/340・360		610/710・730
出口空気露点		℃	圧力下15以下				
始動方式		—	直入(起動負荷軽減装置付き)				
空気出口(止め弁出口)		—	Rc3/8止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)		Rc1/2止め弁×1(ゴムホース呼び径φ12)		
内蔵空気タンク容積		L	26		32		
必要最小立型タンク容積		L	150		230		
外形寸法(幅×奥行き×高さ)		mm	810×770×1,330		850×930×1,440		1,302×945×1,400
質量		kg	225	255	342	382	490
騒音値		dB[A]	53	56	59	59	62

注)1. 吐出し空気量は最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態(大気圧)に換算した値です。保証値は別途お問い合わせください。

2. 制御圧力は、工場出荷時の設定です。「ECOMODE」制御選択時は、作動圧力が状況により下がります。

3. エアードライヤーからの吐出し空気量はドレン凝縮により圧縮機の吐出し空気量から約3～5%減少します。

4. 本製品(モータ出力1.5kW以上)にはタンクのドレンを自動排出する機能が装備されており、ドレン排出時には吐出し空気量が約0.5%減少します。

5. 騒音値は正面1.5m全負荷時無音室で測定した値です。運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の据え付け状態では、表示値より大きくなります。

6. 冷凍式エアードライヤー運転時の騒音値は仕様表より1～2aB[A]増加します。

7. 周囲温度が50℃(エアードライヤー搭載型は5℃、ただしドレンの凍結がないこと)～40℃の場所でご使用ください。

8. 出口空気の露点は周囲温度が30℃以下、最高圧力の場合の値です。

9. 外形寸法はパネル寸法を示します。止め弁等の突起物は含まれません。

10. 規定未満の細い配線や運転時に2%以上の電圧降下を生じる長い配線は使用しないでください。また、電圧変化のある電源の使用や発電機・インバータでの運転はしないでください。

11. 製品出荷時にベピコン専用オイルが封入されておりますが、運転開始時には適量であるかご確認ください。必ずベピコン専用オイルをご使用ください。

12. 「ECOMODE」の効果を充分に発揮させ、省エネ運転をするために推奨容積以上の配管容積、既設空気タンク等の確保または別売りの立型タンクの設置をおすすめします。
圧縮空気貯留容積が確保できない場合は運転サイクルが短くなるため「ECOMODE」制御に設定していても「ノーマルモード」制御による運転となります。

13. 本製品には専用アプリとのBluetooth通信機能が標準搭載されております。Bluetooth通信機能をOFFに設定することも可能です。

14. 中圧パッケージベピコンにはアンロード制御がないため、運転サイクル時間が1分未満となる場合、デジタルディスプレイにサイクル警報を表示します。
なお、サイクル警報を表示しても圧縮機は運転を継続します。
運転サイクル時間の確保および寿命低下防止のため、必要最小容積以上の中圧用立型タンクを必ず設置してください。

15. 中圧シリーズには中圧用立型タンクを必ず設置してください。他の機種は、多量の空気を瞬時に必要とする場合などは別売りの立型タンクの設置をおすすめします。

16. エアードライヤー部の防錆処理仕様はオプションにて承ります。

17. 転倒防止用として専用の基礎固定金具をオプションで承ります。



新しいベビコンと専用アプリがベビコンを取り巻く現場でのお悩みを解決します!

POINT 1

ベビコンの状態をはなれた場所から確認!

POINT 2

1台のスマートデバイスで同時に4台のベビコンを監視!

POINT 3

エラー・アラーム機能で原因が一目瞭然。即対策!

POINT 4

消耗部品の交換時期、購入元連絡先など情報確認!



**無料で
ご利用
いただけます**

日立エアコンプレッサ
ベビコンモニターアプリ



本アプリは、日立産機システムWEBサイトまたは下記QRコードを読み取り、App Store、Google Playよりダウンロードしてください。



接続設定後が完了したらすぐ使えます!

※「Google」、「Android」、「Google Play」はGoogle Inc.の商標または登録商標です。
※「iOS」の商標は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
※「App Store」は、Apple Inc.のサービスマークです。

【Bluetooth接続(ペアリング)方法】

- ① お使いのスマートデバイスのBluetoothがONであること、ペアリングするベビコンの電源が入っていることを確認。
- ② ベビコンモニタのスクリーン画面にて接続先の「BEBICON」を選択。製品本体側のお知らせ/整備ランプが青色に発光します。
- ③ ペアリング後、ベビコンの登録画面がアプリに表示。必要事項を入力して、登録完了ボタンをタップ。

接続設定の詳細はこちら



全国サービスステーション・ネットワーク

北海道地区 北海道(011)611-4121	関東・甲信越地区 東京(047)451-3111 群馬(027)524-0358 埼玉(048)728-8521 栃木(0285)25-3536 高崎(027)377-9902 茨城(029)273-7424	筑波地区 筑波(029)826-5851 横浜(045)540-2731 新潟(025)274-6914 甲信(0266)56-6222 北陸地区 北陸(076)420-5411	中部地区 中部(052)884-5812 静岡(0545)55-3260 近畿地区 大阪(06)4868-1201 京都(075)661-1081 滋賀(0748)46-6606	姫路地区 姫路(0792)34-9571 中国地区 中国(082)282-8111 岡山(086)263-3022 山陰(0854)22-5552 山口(0835)23-7705	四国地区 四国(087)882-1212 九州地区 九州(092)651-0131 北九州(093)582-1175 南九州(099)260-2818
----------------------------------	---	---	---	---	--



安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。



株式会社 日立産機システム

お問い合わせ営業窓口

本社・営業統括本部 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地(AKSビル) (03)4345-6041

関東地区窓口 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地(AKSビル) (03)4345-6045

北海道支社 (011)611-1224

北陸支社 (076)420-5711

中国支社 (082)282-8112

東北支社 (022)364-2710

中部支社 (052)884-5811

四国支社 (087)882-1192

福島支店 (024)961-0500

関西支社 (06)4868-1230

九州支社 (092)651-0141

信用と行き届いたサービスの当社へ

<https://www.hitachi-ies.co.jp>

●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

SB-531

2020.3

Printed in Japan(D)